

市民活動団体紹介 vol.6 「特定非営利活動法人 e-Lunch」

理事長の松田直子さんにお話を伺いました！



Q: 団体発足の経緯は？

A: e-Lunchの前身は、同じパソコンスクールで学ぶ主婦が発足メンバーとなる女性サークルです。パソコンスキルが向上するにつれて、それを活かして積極的に社会と関わっていききたいという意識を持つメンバーが増えたため、地域の情報化支援と、女性の社会参加を応援したいという思いから、2年間の活動を経て、NPO法人を設立しました。

Q: 柱となる事業「ネットを安全に使うために」

A: 情報化社会の進行により、子供たちがトラブル等に巻き込まれる危険性が増えました。そこで、インターネットのマナーを学び、モラルを守って情報収集・発信をするための「ネット安全教室」を実施。そうしているうちにインターネットの影の部分の対策がメイン事業となりました。IT事業としては、(主に)シニア層を対象とした「パソコン講座」も開講。その他にも、女性のためのビジネスマナー・ファイナンシャル講座など、女性の「就労支援」を目的として、女性の社会参加を応援しています。また、志太広域事務組合「志太のこだわりのお店」の取材を通じて、志太地区の商店を紹介しています。

Q: 継続の秘訣は？

A: 活動中に次の課題が見えてくるので、それらに挑戦していくことです。大切なのは、「自分たちの思い」と「社会のニーズ」を擦り合わせていくこと。思いだけでは継続できません。

松田さんから、ひとこと。

女性の社交場は主婦の集まりやすい「ランチタイム」。そこで、おしゃべり、情報交換をしようというのがe-Lunchの名前の由来です。活動を通じて「仲間」が増えるのもやりのひとつです。

社会のニーズを探ることが課題解決の第一歩。

今回は、「トロ箱カレッジ第1、2期生の活動」を紹介します。

講座会場周辺・受講生おススメ情報！！ その2。

【大富公民館】

- 福祉大学図書館
- 「しずふく七不思議」
- カフェパール ジハン

【大村公民館】

- 大覚寺「蘭亭」とんかつ

【東益津公民館】

- イタリア料理店。GEMMA
- 東益津の里山の春はいいですよ。今ならロウ梅、3月は河津桜かな

【和田公民館】

- 船小屋(かぶと焼)
- ディスカバリーパークとその周辺

【焼津文化会館公民館】

- ステーキハウス塚原(柳新屋・・・ちょっと遠いかな)

※「振り返りシート」に寄せられた情報をまとめたものです。是非お出かけの参考にどうぞ！

講義「顔の見える交流と地域づくり」大石 歩真氏（特定非営利活動法人クロスメディアしまだ事務局長）

第7回目の講座では、『特定非営利活動法人 クロスメディアしまだ』の事務局長・大石歩真氏を講師としてお招きしました。近隣の島田市は、市民活動が活発な地域ではあるものの、それぞれの活動が単独で行われるなど、コミュニケーションが希薄であるとともに、これらの活動をコーディネートする組織、活動拠点の提供も無いため、広がりには欠けている現状にありました。そのような状況を踏まえ、平成16年に民間事業者と市民及び市が連携し、「eコミュニティしまだ」が発足。平成22年には「クロスメディアしまだ」が任意団体として市民活動支援に取り組むこととなり、平成23年6月にはNPO法人として生まれ変わりました。現在は、地域内交流人口を増加させる仕組みとして、地域の情報とリアルな交流をクロスさせることにより、顔の見える「関係」を意識して地域活動に励んでいます。

講義を振り返ってみよう♪
「ポイントはこれだ！」

★事業内容「交流人口を増やすために」

- | | |
|-------------|--------------|
| ●サイト交流事業 | ●各種イベント・取り組み |
| ・eコミュニティしまだ | ・ヨルシマ |
| ・島田空間 | ・ラブパク |
| ・シマダマルシェ。 | ・e笑顔工房 |
| | ・川根いなり |

★大切にしていること「関係づくり」

社会との関係、地域との関係、・・・が大事！人の助けがないと、人は楽しく生きていけません。自分たちだけでは出来ないことも、他人の力を借りれば実現可能。市民が市民に教えるなど、市民を講師にしてセミナーを開催することも。「他人力」に着目しながら、協働、関係づくりを意識して活動しています。

★島田自慢を組み合わせる…「旅の晩酌セット」

島田の自慢を調査したところ、「大井川」と「帯祭り」という回答が大多数。この2つを掛けたら、最強土産！？という発想から、大井川の伏流水から造られた「お酒」と、それを包装する「袋」をセットにして『旅の晩酌セット』が完成しました。第2弾は『お茶ゼリー』を開発中だとか。

★クロスメディアしまだ

「市民活動のコーディネート役を目指して」
市民活動が活発な地域ではあるものの、広がりには欠ける島田市。島田市を「好き」なヒトがもっと増えるようにと、自ら『つなぎ役』となり、各種事業を展開しています。



webにおける

★消費者行動論「AISLA+S」共有は常に！！

- | | |
|-----------|----------|
| Attention | (注意喚起) |
| Interest | (興味が生まれ) |
| Search | (検索) |
| Landing | (着地) |
| Action | (購買) |
| + | |
| Share | (情報共有) |

「クロスメディアしまだHP」<http://cms.or.jp/HOME/index.html>

グループワーク④「焼津市の課題解決に向けて」

前回のグループワークの内容を踏まえ、この日は、『商店街』に着目して意見交換しました。一口に、商店街と言ってもイメージをしづらい方もいらっしゃるかもしれませんが、商店街関係者と話す上では、まず受講生同士が意見を共有することが必要であると考えました。それによって自分たちの思いと、商店街の課題、ニーズが合っているか。また、「協働」というステップに進めるか検討することが可能となります。それでは、グループワークのまとめです。



<グループ発表まとめ①> 『焼津市の商店街の課題はなに?』

	A	B	C	D
ハード面 (立地など)	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場 ・家からの距離 ・歩く距離(店舗が点在) 	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場 ・店の並びが地味 	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場 ・道幅が狭い ・大型店の進出 	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場 ・アーケード撤廃により、店のつながりがない
店舗について	<ul style="list-style-type: none"> ・ウインドウショッピングができない ・欲しいものが揃わない ・おしゃれに欠ける 	<ul style="list-style-type: none"> ・閉店している店が多い ・若者向けの店が少ない ・店が少ない ・暗い 	<ul style="list-style-type: none"> ・閉店している店が多い ・飲食店が少ない ・欲しいものが揃わない ・個性的なお店がない 	<ul style="list-style-type: none"> ・空き店舗が多い ・行きたいお店が少ない ・行く店が決まっている
ソフト面	<ul style="list-style-type: none"> ・興味の変化 ・常連でないと行きづらい 	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントが少ない ・活気がない ・店同士の連携不足 ・静岡市へ行ってしまおう 	<ul style="list-style-type: none"> ・話題性がない ・電車の本数増加 ・家で買い物可能 ・憩える場のイメージを 	<ul style="list-style-type: none"> ・スーパーで事足りる ・跡継ぎが…
PR	情報不足	情報不足		情報不足

<グループワークまとめ②> 『商店街でやってみたいこと』

取り組みたい内容	<ul style="list-style-type: none"> ・街並ウォッチング →写真展など ・ウォーキング ・商店街、観光マップ 	(市民向けに) <ul style="list-style-type: none"> ・街歩きツアー レンタサイクルまたはウォーキングで。 	[市+既存イベント拡大] <ul style="list-style-type: none"> ・ウォーキング、みなと祭り、みなとマラソンなどとタイアップ おもてなしの心で。 	<ul style="list-style-type: none"> ・藤枝白子商店街視察 ・他国籍の店舗→商店街への進出希望調査 ・新大久保のようなもの ・魅力を探り、発信する
----------	---	---	---	---

ここでの意見交換をもとに、次回のグループワークに臨みます。何度も同じような内容で話し合っている、と思う方もいらっしゃるかもしれませんが、繰り返し話し合い、皆と意見を共有することで理解が進んでいくと考えています。自分の意見を述べ、人の意見を聞くことは、広い視野で現実を捉えることができるだけでなく、より一層内容が深まります。また、物事をチーム単位で実践する上では、「共有」し、「合意形成」を図ることが重要です。